

# 鮮度100%

## —農業祭—

▲二千五百人が訪れる——どのコーナーも人、人、人……。新鮮な野菜やくだものなどに買ひ手も迷い気味……。(即売コーナー)



▲ちょっと緊張——カラオケ大会に飛び入り参加をした彼女たち。仲の良さと歌のうまさに会場から盛んな拍手が……。

▼よいしょ——これはいい白菜。「畑からよりすぐって持って来たんだよ。味も抜群……」と保証つき。



▲綿あめちょうどいい——無料サービスコーナーでは、一千本の綿あめと千二百パックの牛乳などが配られ大好評。



# 秋の味覚を 大盛況—

『収穫の感謝をこめて生産と消費を結ぶかけ橋』——をキャッチフレーズに『農業祭』が先月18日、村民体育館で開催されました。新鮮な秋の収穫物や地域の産物を安く消費者に、とスタートしたこの催し。今年で4回目を迎えました。

会場には、農産物即売所をメインに手づくり食品試食会、タケちゃんマンライス(ミルクファイバーライス)の食品展示場などのコーナー、乳製品、生しいたけ、たまごの販売コーナーなど、10ヵ所も。農産物即売コーナーでは新鮮な野菜などが格安(市価の2割安)とあって、白菜や大根、ねぎなどやっと背負って帰る人や山芋、小豆など選んで買ひ求める人たちでにぎわっていました。また、綿あめや牛乳パック、コシヒカリのおむすびの無料サービスやカラオケ大会も同時に行われ、みなさん大喜び。

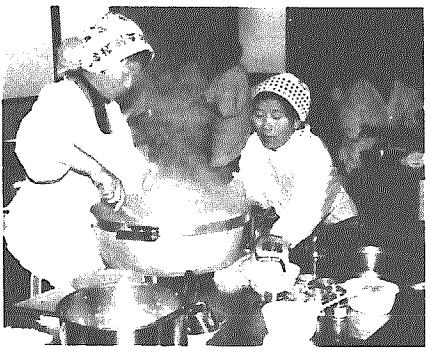
外は初冬を感じさせる天候でしたが、約2,500人が訪れ大盛況でした。



▲金賞に輝く——各農家から出品された農作物の展示場。審査を受けた野菜が並び、金賞の札がずらり……。午後2時半から即売も行われました。(農産物展示コーナー)



▲慎重に——大切な商品です。だいこんも慎重に……。野菜の搬入は前日(17日)に行われた。トラックいっぱいの野菜が次々と運び込まれる。



▲心をこめて——試食コーナー用のご飯作りに忙しい調理実験室(公民館)。心をこめた、おふくろの味はいかがでした……。

▼これはおいしい——こんな食べ方もあるのか。ふだん捨ててしまう野菜の葉のサラダがとってもおいしかった。(実演試食コーナー)

